



地域支援部だより

〒781-0010 高知県四万十市古津賀 3091
高知県立中村特別支援学校 地域支援部
Tel.0880-34-1511 Fax.0880-34-1625



R4. 第4号

異例の速さで梅雨が明け、7月になりました。暑さも日々増し、本格的な夏がもう来てしまったような気温ですね。これから、どれだけ暑い日々がやってくるのか心配されますが、子どもたちにとっては楽しみな夏休みまであと少し。熱中症に気を付けながら、1学期残りの生活を元気に楽しんで過ごしてほしいです。

学習会

6月22日(水)、地域支援部主催の校内学習会を行いました。第1回目は「自閉スペクトラム症の子どもたちの見え方、感じ方」というテーマでした。自閉スペクトラム症の子どもたちの感覚の特徴や、特別な興味に対して学習し、その後、グループに分かれて事例検討を行いました。



学習会を終えての参加者の感想

- 言葉にはよく聞かすが、1人1人対応が違うので、あいまいな状態で理解ができていなかったのですが、大きなまとまりでまとめてくれていたので、すっきりまとめることができました。
- 意見交換、情報共有できて、とても勉強になりました、自分のクラスに有効な支援策ばかりで、実践に活かしていきたいと思います。

今年度はあと2回、学習会を計画しています。次回のテーマは「感覚統合」です。これからも、日々学習を積み重ね、特別支援学校としての専門性の向上に努めていきたいと思っています。

特別な興味

エアコンの室外機やマンホールの模様に強く引き付けられる、掃除機に夢中など、自閉スペクトラム症児者の特定の対象に対する強い興味は「強迫的」や「執着」などと表現されることがあり、ネガティブに捉えられる傾向がありました。しかし、近年「特別な興味 (special interests)」と表現され、ポジティブな側面が注目されるようになり、学習や生活の質などに肯定的影響を与える可能性に目が向けられるようになってきています。

自閉スペクトラム症であるルーク・ジャクソンさんは自伝の中で「何かを集めることで、気持ちが安定する。この世界は不規則なことではいっぱいだからね。そんな中で毎日くらしていると、自分まで混乱してきちゃう。そんな混乱した気持ちをふりはらうには、集めたものを整理するのがすごくよくきくんだよ。」と語っています。

特別な興味は自閉スペクトラム症児者のストレスや不安を軽減するということがよくわかる話ですね。また、ストレスや不安の軽減というマイナスをゼロに近づけるということだけでなく、精神的健康とQOLを向上させる可能性があるという報告もあるようです。